



# すまいる新聞

謹んで新年のお慶びを

申し上げます

昨年は、東日本大震災により、多くの方々が犠牲になりました。改めて、心からご冥福をお祈り申し上げます。

今年は、関係する方々に明るい笑顔がもたらされる様、日々精進してまいりますので、本年もどうぞ宜しくお願い致します。

平成24年1月吉日

高根沢町障害児者生活支援センターすまいる 職員一同

## 目次

新年のご挨拶	1 P
みんなの力できれいになりました	1 P
12月誕生日会	2 P
きのこまつり	2 P
メリー、クリスマス!	3 P
すまいる情報、編集後記	4 P

## みんなの力で、きれいになりました!

夏の花で賑わっていた“ちょっ蔵の駅前花壇”も寒さで枯れてしまったので、パンジーの苗を植えました。

すまいるの皆は初夏にベゴニアを植えた経験があるので、今回のパンジーを植える時も皆、慣れた手つきです。それでも大きめの穴をスコップで掘ったり、花びらを傷つけないように、背丈の低いパンジーに土を根元までかける作業は、なかなか大変です。ですから1人1人が植えられるパンジーは少しだったりします。でも、みんなでやると思いのほか早く、きれいになりました。



土いじりの好きな真由さんは、2列分もの苗植えを行いました。大介さんが、たっぷり水の入ったジョーロを運んで来ると、知世さんがすぐに水やりの方法を教えてくれます。知世さんは、こんな時はいつもアドバイザーです。スコップの使い方がとても上手な百さんは、休まずに植えて楽しそうでした。



最後に皆で、ちょっ蔵にいるTMOの寺田さんに、すまいる新聞を届けてきました。「いつも花壇をきれいにしてくれてありがとう。」寺田さんにそう声をかけられると、皆もちょっと誇らしげです。駅前を通る方みなさんに見て頂ける様、これからも、すまいるのみんなで花壇をきれいにしていきたいと思ひます。



# 「ギャップが魅力！大人の顔と子どもの顔」 中高生の誕生会

12月13日（火）、12月生まれのお友達の誕生会を行いました。今月の主役は、永井千春さん（高1）・荒井皇詩さん（中3）・蛭川冬萌さん（中1）の3人です。当日は、帰りが遅い中高生の3人のために、小学生の子ども達が部屋を飾り付けます。大喜びさせたいと、飾り付けも張りきっていました。さあ、いよいよ、主役の3人が誕生会場へ入場です。拍手と共に迎えると、素敵に変身した部屋に、皆、顔がほころんでいました。

まずは、3人が好きなものなどを集めたビンゴ大会を行いました。ビンゴのカードを配るや否や、皇詩さんが口を開きます。「ちょっと！これ、僕が好きなキャラクターじゃないですか！」ビンゴを作った側としては、その喜んだ顔が嬉しくて、心の中でガッツポーズ（笑）ビンゴ中には、クマのキャラクターが大好きな千春さんが、ビンゴの絵を見ながら、「これは、ダッフィーで、これはレインボーベア。ちなみにここにはないけど、スージーズーはお腹にハートマークがあるんですよ♪」話が弾みます。冬萌さんは、ビンゴが終わったビンゴのカードを、大事そうに抱えて持ち帰って来ました。

ビンゴ大会では、無邪気な顔を見せてくれた3人。将来の夢についてインタビューをすると、途端に大人の顔になり熱い想いを語ってくれました。学校生活の中で友達と楽しく過ごしたり、就職へ向けて作業実習をしたり、充実した毎日を過ごす中で色々なことを感じ、自分のものになっているのだと感じました。（以下、インタビューの内容です。）



将来は、  
色々な人と交流もして  
たくさんのお仕事を  
やりたいです。

将来は、クッキング教室の  
ように、お料理を  
作りたいです♪

パティシエです！  
東日本大震災にあつたお友達に  
和洋スイーツで笑顔戻したい  
です。スイーツには人と笑顔は  
できるかがあるんですよ



## きのこまつり テーマ “恐竜”

私達すまいるが活動している児童館きのこのもりで、『恐竜（ダイナソー）』をテーマにした“きのこまつり”が行われました。当日は、化石？の発掘体験（19個も、発見した子がいたそうです）や、みんなの手形で作った壁面ティラノザウルス（とっても大きく迫力がありました）、恐竜のたまごやアンモナイトロール（食べ物ですが、インパクトがあり子どもにも好評でした）など、内容は盛り沢山でした。

そして私達は、“こだわりイモフライ”と“チョコかけバナナ”を販売しました。どちらも初めて販売する品だったので、お客さんの評判が心配でしたが、バナナの方は完売し、沢山の方々に買って頂けました。また食べた感想も、「美味しかったです」と言ってくれて、お祭りに少しは貢献できたのかなと思いました。

雨の中、来て頂いた100名以上の地域の方々、ありがとうございました。



# メリー、クリスマス！

## みんなの所へ、サンタさんが

### 来てくれますように・・・



今年も、高根沢町おもちゃ図書館さんと共催で、国際医療福祉大学の学生さんや送迎ボラの岡村さんのご協力の下、盛大にクリスマス会を開催することができました。年末のお忙しい中、本当にありがとうございました。

はじめに、日頃すまいるのお友達が練習していたクリスマスソングの披露です。指揮は、小堀天音さんが華やかな洋服を着て、元気一杯に手を振り、みんなを気持ち良く歌わせてくれました。

また、吉村和弥さんと小林知世さん、今回は残

念ながら参加出来なかった太田千晶さんの3人でアイデアを出し合って創作したダンスを、みんなで踊りました。最初に、2人が前で分かりやすく手本を示してくれました。保護者の方も一緒に楽しく踊ることが出来、一気に雰囲気明るくなりました。

学生さんの出し物は、子ども達に大人気の「マルモダンス」。「やったー」という気持ちをダンスに乗

せ、終始盛り上がっていました。ダンスの後は、自由に色々なクラフトで自分好みのクリスマスカード作りも、子ども達は夢中でした。



そして、クリスマスケーキを各班毎に作って、楽しい会食を終えた頃、みんなお待ちかねの“サンタさんの登場”。今年は、小林知世さんと永

井千春さんに似た方(?)が来てくれました。知世さん曰く、トイレに行っていて、自分は会えなかったと話していました(笑)。「サンタさん」と声を掛けるお友達に対して、明るい笑顔でプレゼントを渡してくれていました。また、今年は保護者にもプレゼントがありました。



今回、最初から最後まで大きな声で司会を頑張ってくれた吉村和弥さん「ありがとう」。

都合で参加出来なかったお友達もいましたが、来年も開催しますので、楽しみに待っていて下さい。



## 12月の主な活動

- 1日 さくら市子育て支援事業  
2, 9, 16日 フリースペースゆめ  
(チャレンジ・ステップアップ)  
6, 13, 20, 27日 フリースペースゆめ  
7日 ちえのわ研修  
8日 フリースペース那須  
10日 クリスマス会  
(おもちゃ図書館共催)  
11日 高根沢町災害対応訓練  
13日 高根沢町介護・障害程度区分認定審査会  
14日 塩谷地区障害者相談支援専門員連絡会  
17日 ケアマネジメント研修  
20日 地域ケア会議、さくら市子育て支援事業  
21日 さくら市障害程度区分認定審査会

## 1月の主な活動予定

- 6, 13, 20, 27日 フリースペース  
(チャレンジ・ステップアップ)  
6日 研修検討部会  
10日 高根沢町介護・障害程度区分認定審査会  
フリースペース会議  
11日 塩谷地区障害者相談支援専門員連絡会  
12日 フリースペース那須  
16日 さくら市障害程度区分認定審査会  
17日 地域ケア会議、さくら市子育て支援事業  
19日 難病研修  
29日 ブレックス観戦  
31日 高根沢町介護・障害程度区分認定審査会

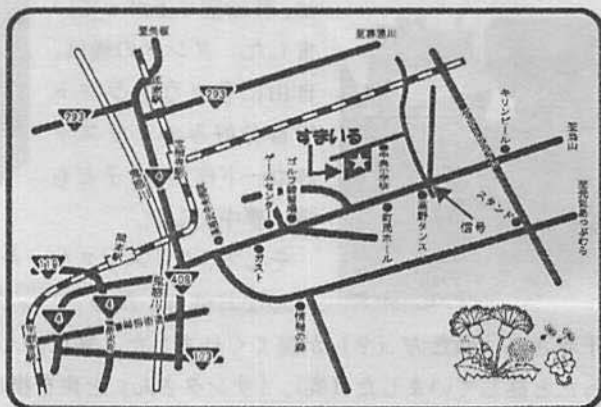
### 平成23年12月「障害児者生活支援センター すまいる」利用状況

○就学児デイサービス事業 120人

〈内訳〉阿久津小14人、のざわ25人  
南那須79人、宇大付属2人



＜編集後記＞平成16年5月に発刊された「すまいる新聞」が、今年の8月で100号を迎える予定です。今回、先駆けるように紙面のレイアウトを一新しましたが、いかがだったでしょうか？只今、100号に向けて、喜んでもらえるような記事を考えています。何か、アドバイス頂けるようなことがあれば、参考にさせて頂きたいので、編集者までお願い致します(人)。



### 第93号(1月号) 平成24年1月6日 発行

【編集】 高根沢町 障害児者生活支援センター すまいる

〒329-1225 栃木県塩谷郡高根沢町石末2247-2

TEL 028-675-2163 FAX 028-675-2274

E-mail: t-kinoko@bird.ocn.ne.jp (お問い合わせはこちらへ…)

【発行】 特定非営利活動法人 とちぎ障害者労働自立センター ゆめ

〒329-1231 栃木県塩谷郡高根沢町宝石台1-1-14

TEL/FAX 028-675-7771

